

働くママ&パパを応援! / 地頭が良くなる「教えない」早期教育

# 日経 DUAL

人気  
ウェブマガジン  
紙では  
「初めまして。」

Special!

日経BPムック

陰山英男さん直伝

## 学力アップの リビング& 子ども部屋

ダブルインカム  
最強の貯め方

保育園ママ・パパ注目!

## 家事代行 サービス ランキング

インターのアフタースクール  
英語学童

## 英語学習

スタート!

共働きに向く保険  
向かない保険

ワンオペ育児  
からの脱出法

もしかして/  
わたし、毒親予備軍?

保育園“慣らし保育”と  
“連絡ノート”

学童は民間? 公立?  
小1の壁を乗り越える

私立・国立小学校  
「お受験」ガイド

じあたま  
地頭が良くなる

# “教えない”

# 早期教育

意欲

考える力

Column

小島慶子

中田敦彦

真鍋かをり

魔装斗&矢沢心

# ホビングリッシュ

## 英語とスポーツ、フィットネス、アートを同時に

習い事要素をプラスアルファ  
英語で一芸磨き

「ホビー+イングリッシュ」の造語である「ホビングリッシュ」は近年、注目を集めています。週末に英語教室だけに時間を取られるのではもったいないということで、プラスアルファで習い事したい親子に人気。ダンス、フィットネス、ミュージカル、楽器、サッカー、テニス、アートなどを英語で習う多様なスクールが展開され、子どもたちにとっては、英語を話すという非日常の雰囲気も、体を動かしたり遊びのようなことをしたりしながら体験するので、すんなりと入っていきけるケースが多いでしょう。

メリットはやはり、同じ時間帯に英語ともう一つ習い事ができること。サッカーやテニスなどスポーツにおける具体的な英語表現が分かったり、楽器やアートなどを英語で習うことで芸術方面が得意になったり。単なるテキストワークではないので、より実践に近い英語が身に付くでしょう。

例えば、サッカー選手の川島永嗣さんがアンバサダーを務めることで注目されるグローバルアスリート英語サッカースクールでは、毎回の英語のレッスンに、ウォーミングアップ、ドリブル、シュート、ゲームなどサッカーの練習を組み込んでいます。サッカーの合間、合間に英語のフラッシュカードで遊んだり、映像を使って英語の歌の練習をしたりするなど、英語を楽しく学べる環境を提供しています。

1回1時間のフィットネスクラス、アートクラスをすべて英語で開催しているMy Gymは、ダイバーシティーを意識したスクール。フィットネスクラスのプログラムは運動面、英語面、メンタル面から、毎週異なる目標を立てています。アートクラスでは最後にプレゼンテーションの時間があり、クラスメートや保護者の前でその日に作成した作品について説明する機会を設けています。これにより、「英語で発表する」という貴重な経験を持つとともに、子どもたちは達成感が得られ、保護

者は成果を実感できるといいます。

一方で、ホビングリッシュは「ながら英語」になる以上、英語を話す時間そのものは短くなり、テキストワークは基本的にないと考えましょう。そのため、英語力そのものを劇的に伸ばすということは期待しないほうがいいでしょう。



### グローバルアスリート英語サッカースクール

サッカーの技術向上がメインの目的ではない



英語の内容はサッカーの用語限定でなく、日常的に使う英語をサッカーの練習に組み合わせて学ぶ。東京、神奈川、埼玉、千葉に16校。1スクール当たりのネイティブは1人、バイリンガルが1~2人、受け入れ年齢は3歳から

### My Gym

約30カ国の様々な国籍の講師が在籍



英語は「勉強」ではなく「コミュニケーションツール」であることを身体で理解してもらうため、約30カ国の様々な国籍のスタッフが在籍。月齢を一つの目安として、運動能力含め、各スキルを総合的に判断しクラス分けをしている

